

第 4 学年 道徳学習指導案

1 主題名「命あるものを大切に」

本主題では、資料を前半と後半の 2 つに分けて提示する。前半はロバがヒキガエルの前で立ち止まっている場面である。後半は、ロバがヒキガエルを避けるために、新しいわだちを作りながら、荷車を引く場面である。

前半でロバが疲れ切っている上に農夫から鞭を打たれ続けている状況を共有することで、後半の資料での自分たちのやってしまったことを悔やむアドルフたちの心情を理解し、子どもたちが自分の生活と照らし合わせて生命を考えていくことができる。

2 内容項目「生命の尊さ」

中学年の発達段階においては、生命の尊さを感じることができるよう指導することが大切である。そのため、人間の生命の尊さについて考えを深め、生命あるものすべてを大切にしようとする心を育てていく必要があると考える。

3 資料名「ヒキガエルとロバ」（私たちの道徳）

4 ねらい（視点）

・今まで生き物を飼った経験から

子どもたちは 2 年生の生活科でザリガニを飼育していた。また、多くの子どもが生き物を飼育したという経験をしている。生き物を飼う楽しさだけでなく、難しさも共有させることで、生命について考えるという本時の見通しをもたせていく。

・ロバの追い込まれている状況から登場人物の心情の変化に気付く

ヒキガエルを見つめているロバは疲れ切っており、さらに農夫が鞭を打ち続けている。新しいわだちをつくるのがいかに大変なのか、ロバの追い込まれている状況に気付くよう教師が関わる。ヒキガエルを助けるためにロバの出した結論についてじっくり考えることで、ロバを見つめているアドルフたちの心情の変化に気付いていくことができるようにする。

・登場人物の心情の変化に気付き、自分たちの生活を見つめ直す

アドルフたちの心情の変化にロバの行動が大きく影響したことが分かるために、子どもたちに「アドルフたちの心情」→「ロバの心情」→「アドルフたちの心情」と視点を変えさせていく。本時ではアドルフたちが自分たちの行動を省みる場面で様々な考えを引き出し、生命についての見方や考え方を高めさせていきたいと考え、小グループにおける交流とする。そして、終末に資料から学んだことを基に自分たちの生活を振り返るようにする。

5 本時の展開

時	主な学習内容・活動	評価・留意点
10	<p>○今までにどんな生き物を飼ったことがあるかを振り返る【話す】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ザリガニ・カブトムシ・クワガタ・ハムスター・イヌ・ネコ <p>「ヒキガエルとロバ」から生き物の生命について考えよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物を飼う楽しさだけでなく、難しさも共有させ、生命について考えるようにする。
25	<p>○年をとったロバが荷車を引いてやってきたのを見たアドルフたちは、どのようなことを思ったか考える。【話す】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒキガエルがきつと、ひかれてしまうだろう ・ヒキガエルがこまって、逃げまわるだろう <p>○ヒキガエルを見続けていたロバはどのようなことを考えていたのか考える。【書く・話す】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>・けがをしているのかな</p> <p>・どうして動かないのかな</p> <p>・ヒキガエルを助けよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>・ヒキガエルにどけてほしい</p> <p>・重いし、疲れている</p> <p>・ひいてしまう</p> </div> </div> <p>○何も言わずにいつまでもいつまでもながめていた子どもたちの心情を考える。【話す】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><ロバの行為に対して></p> <ul style="list-style-type: none"> ・やさしい ・疲れているのに… ・新しいわだちをつくるなんて </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><自分たちの行為に対して></p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪いことをした ・ひどいことをした ・いじめなければよかった </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・情景をより理解できるように、場面ごとの図を提示して、資料を読み進める。 ・資料の前半を読む。 ・アドルフたちの「おもしろそうだ」に着目させることで、ヒキガエルの生命で楽しんでいることに気付けるようにする。 ・ロバは疲れきっているのものにもかかわらず、農夫がロバを鞭打っていることから、ロバの状況に沿った心情を考えることができるようにする。 ・資料の後半を読む。 ・小グループごとに意見交換をさせ、教師が子どもの意見を価値付けていくことで、生命についての見方や考え方を高める。
10	<p>○「ヒキガエルとロバ」を読んで、感じたことを話し合う。【書く】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからもペットの餌やりを忘れずにしていく。 ・小さい生き物のいのちも大切にしていく。 <p>自分の生命だけでなく、他の生き物の生命も大切にしていこう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの生活とつなげて考えることができるように関わる。